

## 節 電 チェ ッ ク シ ー ト

下記のチェック項目を参考に各事務室や研究室・実験室において節電を実施してください。 ※各部署で出来る節電対策は、すぐを実施してください。

実施時期：夏季（7月2日～9月7日）・冬季（未定）

※節電にご協力下さい。小さな節電でも大学全体で実施すれば大きな節電に繋がります。ひとり一人の行動が求められています。

照 明	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 昼間（晴天時）は、窓際の照明を消灯する。</li> <li><input type="checkbox"/> 昼休みは、事務室等(室内)全ての照明を消灯する。 ※学生・外部受付窓口担当部署は対象外とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 実験室や会議室などで使い終わった部屋の照明は、消灯する。（消し忘れ防止） ※最後に部屋を出る人は、必ず消灯する。</li> </ul>
エアコン等 (冷房・暖房)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 室温は、冷房時28℃（暖房時20℃）とする。 ※設定温度ではなく、室温28℃とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 中間期（5月・6月や9月・10月など）は、網戸が設置されている部屋はエアコンは使用しない。 ※温度管理をしている部屋（特殊な実験室など）は、対象外とする。</li> <li><input type="checkbox"/> エアコン使用中は、扉を閉める。（冷気/暖気の流出防止）</li> <li><input type="checkbox"/> ブラインドやカーテンで日射を調整する。</li> <li><input type="checkbox"/> エアコン使用時は、扇風機を併用して空気を搅拌均匀する。（冷気/暖気の循環効率をUP） ※エアコンの風向きは、『自動』ではなく『下向き』にすると効果的です。</li> <li><input type="checkbox"/> 湯沸かしなどで使用する換気扇は必要な場合のみ動作させ、使用後は停止する。（換気扇による冷気/暖気の流出防止） ※実験などで使用する換気扇は、実験終了後停止して下さい。</li> <li><input type="checkbox"/> 会議などでエアコンを使用する時は、ガス式エアコンが設置された部屋を優先的に使用する。 ※ガス式エアコンの設置場所がわからない場合は、別紙の一覧表を参照して下さい。</li> <li><input type="checkbox"/> 授業や実験、会議終了後は必ずエアコンを停止する。 ※最後に部屋を出る人は、必ずエアコンを停止する。</li> <li><input type="checkbox"/> 除湿機能は使用しない。 ※エアコン使用時よりも消費電力が多い場合があります。</li> <li><input type="checkbox"/> エアコンのフィルターを清掃する。 ※大掃除の時に併せて半年に1回程度清掃する。</li> <li><input type="checkbox"/> (冬季)エアコン使用時は、加湿器を併用する。（体感温度で2℃程度暖かく感じられる。） ※乾燥していると、体感温度が寒く感じるため。</li> <li><input type="checkbox"/> (冬季)小型暖房機器（机の下などに設置している暖房器具）は使用しない。 ※膝掛けなどで代用する。</li> </ul>
調理機器	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 電気給湯器の使用を停止する。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気ポットやコーヒーメーカーの使用を抑制する。 ※保温時はコンセントからソケットを抜く</li> <li><input type="checkbox"/> 電子レンジの使用を抑制する。 ※昼食時のお弁当などの保温は、他の人とまとめて行う。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷蔵庫（冷凍室含む）の設定を『強→中』に変更する。 ※実験用の冷蔵庫は対象外とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷蔵庫内は詰込み過ぎないように整理する。 ※不用な物は処分し、冷気が循環するよう整理する。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷蔵庫・冷凍庫は、壁から10cm以上離して設置する。</li> <li><input type="checkbox"/> 節水に努める。 ※給水ポンプの運転を抑制するため。</li> </ul>
OA機器等	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> コピー機・FAXの設定を『節電モード』に設定する。</li> <li><input type="checkbox"/> プリンターやコピー機の使用を抑制する。 ※会議資料は、事前にWebで配信する。</li> <li><input type="checkbox"/> FAXの使用を抑制する。 ※メールを活用し、資料は添付ファイルで送信する。</li> <li><input type="checkbox"/> シュレッダー機の使用を抑制する。 ※シュレッダーする紙は、箱などにまとめておき、朝や夕方などに行う。</li> <li><input type="checkbox"/> 長期休暇（夏季一斉休暇、年末年始）の時は、サーバーの電源をOFFにする。 ※支障となるサーバーは対象外とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用していない電気製品は、コンセントから抜く。</li> <li><input type="checkbox"/> 全自動の床掃除機（電動掃除機）は使用しない。 ※ホウキや塵取りなど人力で行う。</li> </ul>
パソコン	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> パソコンの設定を『節電モード』に設定する。</li> <li><input type="checkbox"/> モニター画面の輝度（又は明るさ）を『50%程度』に設定する。</li> <li><input type="checkbox"/> 昼休みは、パソコン本体やモニター画面の電源をOFFにする。</li> <li><input type="checkbox"/> 席を離れる時は、モニター画面の電源をOFFにする。 ※『スクリーンセーバー』の設定は、節電効果がありません。</li> <li><input type="checkbox"/> 帰宅する時や長期休暇（夏季休暇、年末年始）の時は、パソコン用電源をコンセントから抜く。</li> </ul>
授業・実験	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 授業やゼミなどでエアコンを使用する時は、ガス式エアコンが設置された部屋を優先的に使用する。 ※ガス式エアコンの設置場所がわからない場合は、別紙の一覧表を参照して下さい。</li> <li><input type="checkbox"/> 大きな電力を使用する実験は、『昼間→早朝/夜間』や『夏/冬→秋/春』に実施時期を移行する。</li> <li><input type="checkbox"/> 複数の実験機器等の使用時間が重複しないように調整する。 ※機器の使用時間をずらして実験する。</li> <li><input type="checkbox"/> 冷蔵庫や冷凍庫、低温室や恒温室、ドラフトチャンバー、その他実験機器を共有化して運転台数を削減する。 ※他の研究室と相談して、共有化出来る機器は実施して下さい。</li> <li><input type="checkbox"/> ドラフトチャンバーや実験用換気扇は、実験終了後必ず停止する。 ※エアコン使用時における換気扇からの冷気/暖気の流出を防止する。</li> <li><input type="checkbox"/> 使用していない電気製品（実験機器など）は、コンセントから抜く。</li> <li><input type="checkbox"/> 実験で使用する水の節水に努める。 ※給水ポンプの運転を抑制するため。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> (5月～10月)軽装（クールビズ）、(12月～3月)厚着（ウォームビズ）による執務を行う。</li> <li><input type="checkbox"/> 会議や打ち合せなどは、午前中(10時前)や夕方(16時以降)に実施する。</li> <li><input type="checkbox"/> (隣接する事務室・研究室・実験室など)コピー機、プリンター、FAX、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポットを共有化して台数を削減する。</li> <li><input type="checkbox"/> トイレの節水に努める。 ※女子トイレは設置されている『擬音装置』を使用して、給水ポンプの運転を抑制するため。</li> <li><input type="checkbox"/> 建物内の上下（2階～3階程度）の移動は、エレベーターを使用しない。</li> <li><input type="checkbox"/> 業務を効率化して残業を削減し、早期に帰宅する。</li> <li><input type="checkbox"/> 毎週木曜日は、定時に帰宅する。</li> </ul>